

「住宅・建築物省エネ基準改正案」の策定・「誘導施策」の立案 北海道ゼロエネ住宅推進のための要素技術・評価方法の開発

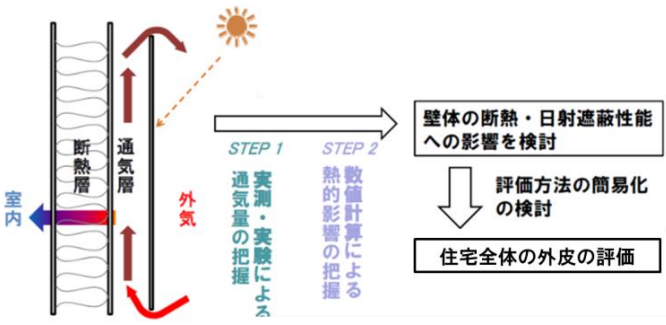
背景

- ・低炭素社会実現のために住宅・建築物等で使用される各種エネルギーの削減が急務
- ・多種多様な省エネ技術の省エネルギー基準、各種誘導施策への反映と評価方法の開発が必要

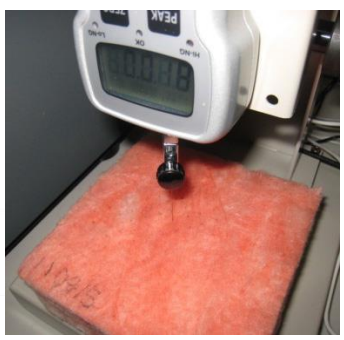
成果

1 「住宅・建築物省エネ基準改正案」等の策定と評価方法の開発

- ・「住宅・建築物省エネ基準改正案」策定と各種誘導施策の立案・評価方法の開発



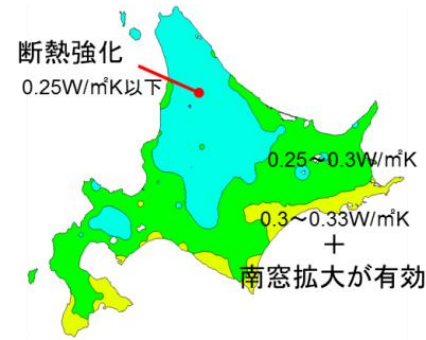
外皮の遮熱・断熱性能評価法の提案例



繊維系断熱材の耐久性評価
き刺し試験法の開発

2 北海道型ゼロエネルギー住宅（ZEH）の推進

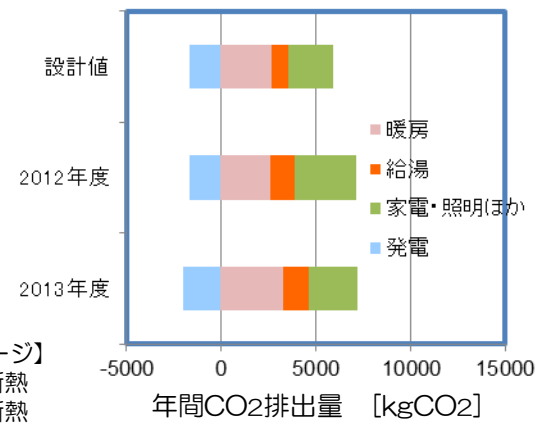
- ・北海道型ZEHの目標水準の提案
- ・建築技術者向け「設計支援+検証ツール」提案



【平均熱貫流率と外壁断熱厚のイメージ】

- ・0.33W/m²・K : 150mm断熱
- ・0.25W/m²・K : 250mm断熱

地域別住宅外皮の目標性能例
(断熱・日射取得など)



設計支援+効果検証ツールの表示画面例

成果の活用状況

- ・「住宅・建築物省エネ基準改正案」の策定、「国交省・既存長期優良化リフォーム事業」等の誘導施策の立案
- ・北海道型ZEHの外皮目標性能は、北海道の住宅施策「きた住まいる」に反映
- ・「設計支援・効果検証ツール」は、国交省 省CO2先導事業実施事業者が活用。(58軒の住宅)